



森本 茂雄

電気電子システム工学

MGE

MOMOYAMA
GAKUIN UNIVERSITY
FACULTY OF ENGINEERING

今と未来を支える小型・高効率モータ

■世の中での活用例

冷蔵庫，エアコン，電気自動車，ロボット，ドローンなど電気で動くもの

■研究紹介

モータは国内電力消費量の50%以上を占めていて，モータの高効率化はエネルギー・環境問題の課題解決に大きく貢献します。小型で効率の良いモータの構造や制御方法について，理論およびコンピュータシミュレーションや実験で研究しています。

■POINT

モータ効率をわずか1%良くするだけで発電所が1基不要になる効果があります。永久磁石を回転子内部に埋め込んだ埋込磁石同期モータの磁石配置・形状を最適化することで用途に応じた小型・高効率モータを設計できます。

例えば，電気自動車用モータでは従来比で40%の小型化と40%以上の損失削減を実現しました。

この技術は，様々な用途に適用できます。

■工学部カリキュラムで学べること

- ・モータの基礎を学ぶ「電気機器工学」
- ・モータを動かすための「パワーエレクトロニクス」
- ・モータを高性能制御する「モータ制御」

■キーワード

小型・高効率モータ # 埋込磁石同期モータ（IPMSM） # 磁界解析
モータ制御 # 最適設計

